



# 第七七回 石川県民スポーツ大会

■ **総 合**

男女とも

■ **優勝 金沢市**

■ **一般の部**

男女とも

■ **優勝 金沢市**

■ **壮年の部**

男女とも

■ **優勝 金沢市**

◆ **スポーツ振興賞**

羽咋市

川北町

中能登町

◆ **スポーツ奨励賞**

金沢市

小松市

羽咋市

かほく市

◆ **スポーツ躍進賞**

羽咋市

能美市

川北町

能美市

◆ **スポーツ躍進賞最高賞**

能美市

第七七回石川県民スポーツ大会は二月二二・二三日（土・日）の二日間、白山市白峰アルペン競技場及び白峰クロスカントリー競技場で開催された冬季大会で熱戦の火ぶたが切られました。

二年ぶりに開催されました夏季大会は熱中症対策の一環として会期を前倒しし、七月五・六日（土・日）の二日間を中心会期として、能美市を中心に県内五市四町の会場で約一〇、六〇〇人が参加し熱戦が繰り広げられました。

開会式は根上総合文化会館音楽ホールで行われ、馳浩大会長が挨拶、安居知世県議会議長が祝辞、井出敏朗能美市長が歓迎の言葉、能美市選手団代表が選手宣誓を行いました。そして、長年にわたり本県スポーツの普及、発展に多大なる功績を納められた六一名の方々にスポーツ功労者として表彰しました。

一般の部と壮年の部の得点を合計して算出する総合成績では、男子は金沢市が四七連勝（昭和四九年の制度変更後）を飾り優勝し、女子も金沢市が三大会連続の優勝を果たしました。また、一般の部及び壮年の部についても、男女ともに金沢市が優勝し、全部門を制覇しました。人口一人あたりの獲得点数が上位三市町に与えられるスポーツ振興賞は、羽咋市・川北町・中能登町が受賞しました。また、エントリー競技数が前大会と同じか増加した市町に贈られるスポーツ奨励賞は、金沢市・小松市・羽咋市・かほく市・能美市が受賞しました。前回大会より獲得得点が上回り、かつ総合順位が二位以上上昇した市町に与えられるスポーツ躍進賞は、男子総合で羽咋市・能美市、女子総合で羽咋市・川北町が受賞し、スポーツ躍進賞最高賞は開催地の能美市が受賞しました。

閉会式は、根上総合文化会館音楽ホールで行われ、互いの健闘を讃えつつ、無事に大会が終了しました。

